

多数の細胞を同時に
取り扱う世界初の技術に
よる検査機器の開発

エスシー ワールド 株式会社

富山県
富山市高田529番地

2005年(平成17年)設立
076-444-5885

<http://www.scworld.co.jp>



代表取締役社長
末岡 宗廣

細胞（リンパ球）チップによる個々の単一細胞の取扱技術を強みにした、検査機器の開発により、広く医療・健康分野に貢献。

世界初、多数の細胞を同時に個別に取り扱う技術

多数の細胞を同時に個別に取り扱う技術は、世界初の技術であり、従来の方法より時間的・コスト的ロスが少なく、高効率・高精度に特定の細胞を検出できる。これは、大学及び公的機関や地域企業で取り組みを進めた「知的クラスター」創生事業の活用によるもの。

高速・高解像度で読取るレーザースキャナーを開発

約25万個の細胞を個々に充填した細胞チップを、高速・高解像度で読取り、抗原に対する細胞の反応を解析することができるレーザースキャナーを開発した。

知的クラスターと産業クラスター計画の連携による細胞自動回収装置の開発

単一細胞の取扱技術を活用して、細胞チップ上の生細胞を1個ずつダメージなく自動回収できる細胞自動回収装置を開発。これまでの手作業を自動化することにより、研究者の負担を軽減し、技術的個人差を解消することができる。これは、「知的クラスター」と大学、研究機関等のシーズを活用した「産業クラスター」計画の連携による事業成果である。



レーザースキャナー



細胞自動回収装置